

**原田治郎** 欧米で日本文化を紹介、文化交流に尽くし、欧米で高く評価されるも、国内では無名であった。

はらだじろう  
大久保暗殺・1878 = 山口県大島郡で生まれる。

**明治14年政変**1881 = 3歳 :

**国民之友始**・1887 = **9歳** :

**帝国憲法発布**1889 = 11歳 :

郡司千島探検1893 = 15歳 : ジョサイア・コンドルが「Landscape Gardening in Japan」を出版した年、**単身渡米、まもなく、列車事故に巻き込まれ、左足と右手の指を失うという障害をかかえるも、**

**日清戦争始**・1894 = 16歳 :

白馬会・・・1896 = **18歳** : この前後、現地の高校を卒業し、**カリフォルニア州立大学に進学。**

教科書疑獄・1902 = 24歳 : この年、イギリスの美術雑誌{The Studio}に岡倉天心による日本美術の記事が掲載される。

**日露戦争始**・1904 = 26歳 : **セントルイズ万国博覧会委員を務めた後、**

**日露戦争終**・1905 = **27歳** : **帰国。**

**伊藤博文暗殺**1909 = 31歳 : 名古屋高等工業学校(のち第八高等学校)の講師となり、英語の指導にあたる。

韓国併合・・・1910 = 32歳 : \*日英博覧会の特使として渡英、欧米で広く読まれるイギリスの美術雑誌{The Studio}に、日本の美術家とその作品を紹介する記事をのせ、以後、5回連載、また、京都商品陳列所に来訪する外国人のための案内書「The Official Catalogue」の庭園の項を担当、**禅の影響を指摘して欧米の庭園研究者に影響を与え始め、**

**第一次大戦始**1914 = **36歳** : サンフランシスコ博覧会委員として出張、

**原敬首相暗殺**1921 = 43歳 :

**関東大震災**・1923 = **45歳** : **{The Studio}に、初めて日本庭園を扱った記事「The Japanese Garden」を書き、以後のものもまとめて、**

**円本時代始**・1926 = 48歳 : \*「The Gardens of Japan」出版、日本人が英文で著し、欧米で出版した最初の日本庭園論であり、近年でもなお、コンドルの著書と並んで、欧米での日本庭園論の基礎的文献になっている。

金融恐慌・・・1927 = 49歳 : **外国人対応を迫られる帝室博物館から、英文列品目録及解説編修事務並通訳として囑託採用される。**

**世界恐慌**・・・1929 = 51歳 : ロンドンで「Hiroshige」,

**満州事変**・・・1931 = 53歳 :

五一五事件・1932 = **54歳** : 東京で「English Catalogue of Treasures in the Imperial Repository Shosoin」,

帝人疑獄事件1934 = 56歳 : 東京で「Examples of Japanese Art in the Imperial Household Museum」,

芥川直木賞始1935 = 58歳 : \*米国オレゴン州立大学学長から名指しで、半年間日本美術について講義するよう招聘され、終了後も、諸大学、美術館にて、日本文化に関する講演を行い、いずれも超満員の盛況であったという。翌年、オレゴン州立大学から、満場一致で、名譽文学博士の称号を授与された。

**日中戦争始**・1937 = 60歳 : ロンドンで「The Lesson of Japanese Architecture」, 東京で、**オレゴン州立大学での講義録をまとめた「A Glimpse of Japanese Ideals」を出版、**

**日米開戦**・・・1941 = **63歳** : 太平洋戦争が始まって、{The Studio}掲載記事は激減するが、日本の文化遺産を空爆から守ったことで知られる美術研究家ウォーナーや、戦後、通産省の創設に関わる白洲次郎らと親交、

**敗戦**・・・1945 = 67歳 : 戦後、早速、進駐軍のバス・ツアーの大宮の盆栽村への案内を引受けている。**戦前から続いて、国立博物館の事務官に任ぜられ、**

**朝鮮戦争始**・1950 = **72歳** : **アメリカ大使館から、サンフランシスコで日本古美術展を翌年開催したいと依頼があった際、吉田茂首相は時勢に鑑みて断ろうとしたが、**

**独立回復**・・・1951 = 73歳 : **現地の美術館長から直接に依頼があって派遣され、実務レベルでの渉外に獅子奮迅の活躍、戦後初の海外展を実現させ、大成功させるに至るなど、この間、文化財保護委員や正倉院審議会委員、日本庭園協会評議員などもつとめ、**

**55年体制始**・1955 = 76歳 : この年まで**28年にわたって、英文列品目録や解説の編集事務や渉外事務にあたり、**

国連加盟・・・1956 = 78歳 : 盆栽についての記事が{The Studio}誌最後になる。

**イスタターメン**・1958 = 80歳 : \*東京国立博物館でのベルシャ美術展で皇太子の通訳など、海外展の際には、皇族の通訳を務めたが、

美智子妃・・・1959 = **81歳** :

TV宇宙中継始1963 = 85歳 : 病氣療養中のところ、肺炎を併発し、東京都台東区の自宅で**没した。**

片平幸「日本庭園像の形成」、東京文化財研究所アーカイブ、